

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|---|----|----|
| 2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年 6月 29日

神奈川県知事 殿

提出者

住 所 神奈川県厚木市岡田5丁目10-2

氏 名 世紀東急工業株式会社 県央営業所
所長 類瀬 博幸
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 046-228-8233

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | | | |
|---|--|-------------|-------------------|
| 事業場の名称 | 世紀東急工業株式会社 県央営業所 | 自主管理番号 | (2211) |
| 事業場の所在地 | 神奈川県厚木市岡田5丁目10-2 | TEL(連絡先): | 046-228-8233 3 |
| 計画期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日(1年間) | | |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | | | |
| ① 事業の種類 | D-建設業 (具体的には) 舗装工事 | | |
| ② 事業の規模 ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。 | 製造業 | 製造品出荷額 | 百万円 |
| | 建設業 | エリア内元請完成工事高 | 173 百万円 |
| | 医療機関 | 病床数 | 床 |
| | その他の業種 | 売上高 | 百万円 |
| (上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。) | | | |
| ③ 従業員数 | 30 | | |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 当社の工事現場からの排出産業廃棄物の種類は大半ががれき類(アスファルトコンクリート、セメントコンクリート)がほとんどの状況であり、当社の中間処理場や他社の中間処理場に搬入し、中間処理(破碎)している。 中間処分後の状況は再生品(砂、碎石)となり、さらにはアスファルトプラントにより加熱アスファルト混合物として、建設会社・道路会社が再利用している。 | | |

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

| | | |
|--|---|--|
| 本社 環境対策委員会 ①基本方針の立案 ②情報、資料の収集及び調査 ③関係部慮に対する資料提供・助言及び指導 ④教育・啓蒙・マニュアルの作成 ⑤法令の改正、行政官庁の指導内容等の周知 | 横浜支店 環境対策委員会 ①産業廃棄物処理等の基本計画の作成、処理の実績記録の保存 ②協力業者の選定及び指導管理、基本契約の締結 ③法令改正、行政官庁の指導内容の周知 ④営業所への資料提供、助言及び指導 | 県央営業所 環境対策委員会 ①実施計画書の作成 ②発生量、排出量の把握、記録と実績報告書の作成及び報告 ③協力業者への指導管理、委託契約の締結 ④処理施設の確認及び委託処理量の把握 |
|--|---|--|

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | |
|------|--|
| ① 現状 | 【前年度(令和3年度)実績】 |
| | 産業廃棄物の種類数 2 種類 * 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。 ① 排出量 3,617.0 t |
| ② 計画 | 【(令和4年度)目標】 |
| | 産業廃棄物の種類数 2 種類 * 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。 ① 排出量 3,617.0 t |

(これまでに実施した取組)

建設業は請負業であり、当社が設計・施工の場合は建設副産物等の考慮をし計画・設計をするが、ほとんどの工事は発注者の設計書に基づき施工している為、施工計画の段階までは発注者の仕様になっている。
しかしながら施工計画の作成にあたり発注者と協議し排出抑制の提案などを行っている。

(今後実施する予定の取組)

施工計画書作成段階から産業廃棄物の発生を抑制する施工方法や、発生する産業廃棄物を再生品として再利用できる方法を検討し発注者に提案していく。

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|------|--|
| ① 現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当社の工事は土木工事が主で、特に舗装工事が多くそこから発生する産業廃棄物の種類は少ない。また発生する産業廃棄物はガレキ類(アスファルトコンクリート、セメントコンクリート)がほとんどの状況であり、中間処理場の受け入れは混合で受け入れ可能な場合は多いが、再利用の観点から現場において積み込み時に分別排出を行っている。その他の産業廃棄物は少量の場合が多く、分別のためのボックスの種類を多くして分別している。 |
| ② 計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別に関する目標設定・具体的取り組み(作業・分別方法の改善、分別施設の設置改善、委託方法等)目標としての数値目標はないが、排出の種類ごとの混廃ボックスの細分化を図っていく。 |

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | |
|----------------------|------------------------|---|---|-----------------------------------|
| ① 現状 | 【前年度(令和3年度)実績】 | | | |
| | ②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 | t | * 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。 |
| | (これまでに実施した取組) | | | |
| 該当なし | | | | |
| ② 計画 | 【(令和4年度)目標】 | | | |
| | ②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | t | * 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。 |
| | (今後実施する予定の取組) | | | |
| 該当なし | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | |
| ① 現状 | 【前年度(令和3年度)実績】 | | | |
| | ⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 | t | * 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。 |
| | ⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 | t | * 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。 |
| (これまでに実施した取組) | | | | |
| 該当なし | | | | |
| ② 計画 | 【(令和4年度)目標】 | | | |
| | ⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | t | * 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。 |
| | ⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | t | * 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。 |
| (今後実施する予定の取組) | | | | |
| 該当なし | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|------|-------------------------------|---|---|
| ① 現状 | 【前年度(令和3年度)実績】 | | |
| | ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 | t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| | 該当なし | | |
| ② 計画 | 【(令和4年度)目標】 | | |
| | ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| | 該当なし | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | |
|------|-----------------------------|---------|---|--------------------------|
| ① 現状 | 【前年度(令和3年度)実績】 | | | |
| | ⑩ 全処理委託量 | 3,617.0 | t | * 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。 |
| | ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 | t | |
| | ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 3,616.0 | t | |
| | ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0 | t | |
| | ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 | t | |
| | (これまでに実施した取組) | | | |
| | 最終処分場の現地確認を行っている。 | | | |

| | | |
|---------|-----------------------------|-----------|
| ② 計画 | 【(令和4年度)目標】 | |
| | ⑩ 全処理委託量 | 3,617.0 t |
| | ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| | ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 3,617.0 t |
| | ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | t |
| | ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| | * 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。 | |
| | (今後実施する予定の取組) | |
| | 最終処分場の現地確認を定期的に行う。 | |
| ※ 事務処理欄 | | |

産業廃棄物処理計画書

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|---------|----|
| 2-2 | 法定 ○ | 自主 |
|-----|---------|----|

事業場名称 : 世紀東急工業株式会社 県央営業所

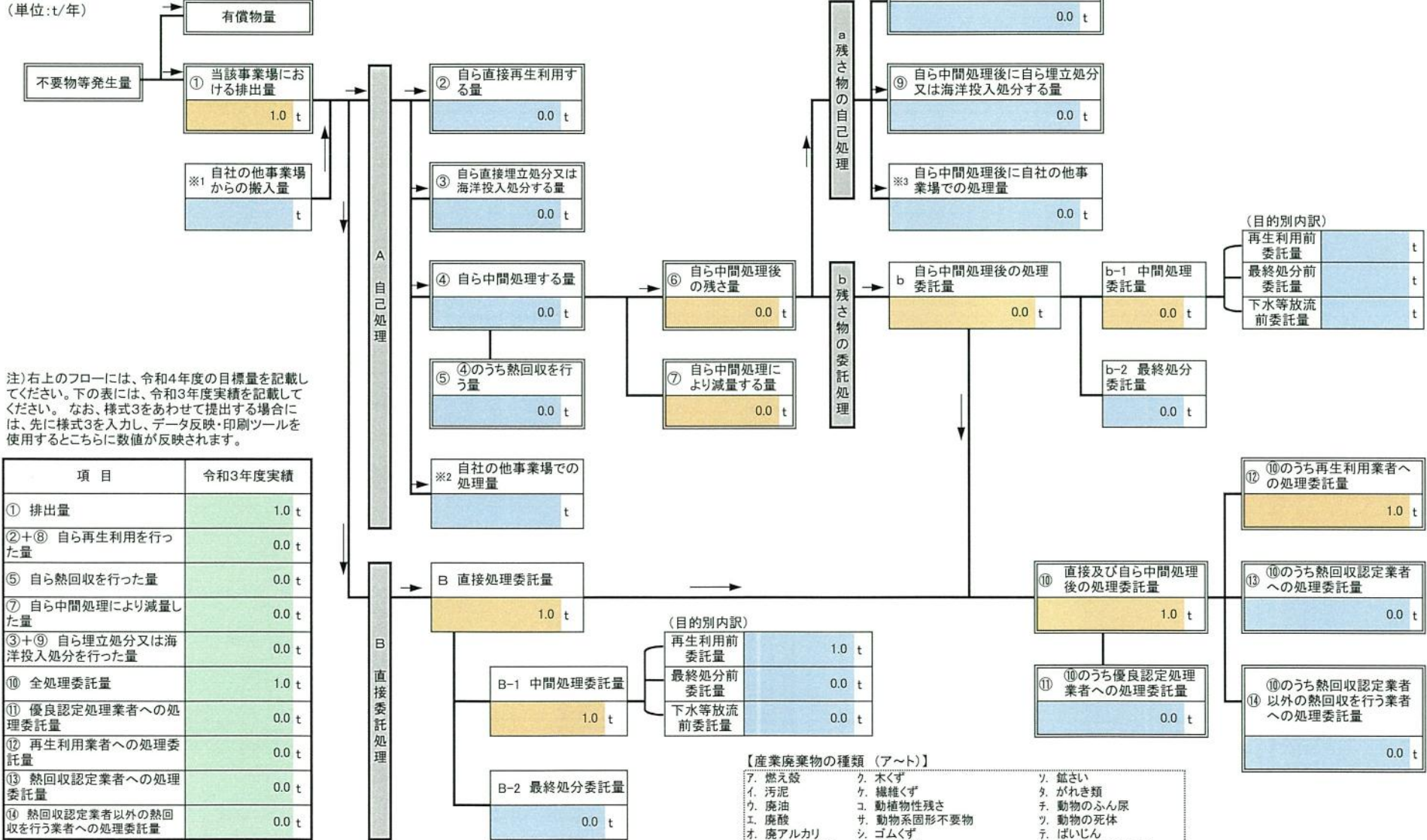
別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

| | |
|------------------|-------|
| フローに記載した産業廃棄物の種類 | イ. 汚泥 |
|------------------|-------|

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

| 項目 | 令和3年度実績 |
|-----------------------------|---------|
| ① 排出量 | 1.0 t |
| ②+⑧ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|---------|----|
| 2-2 | 法定 ○ | 自主 |
|-----|---------|----|

事業場名称 : 世紀東急工業株式会社 県央営業所

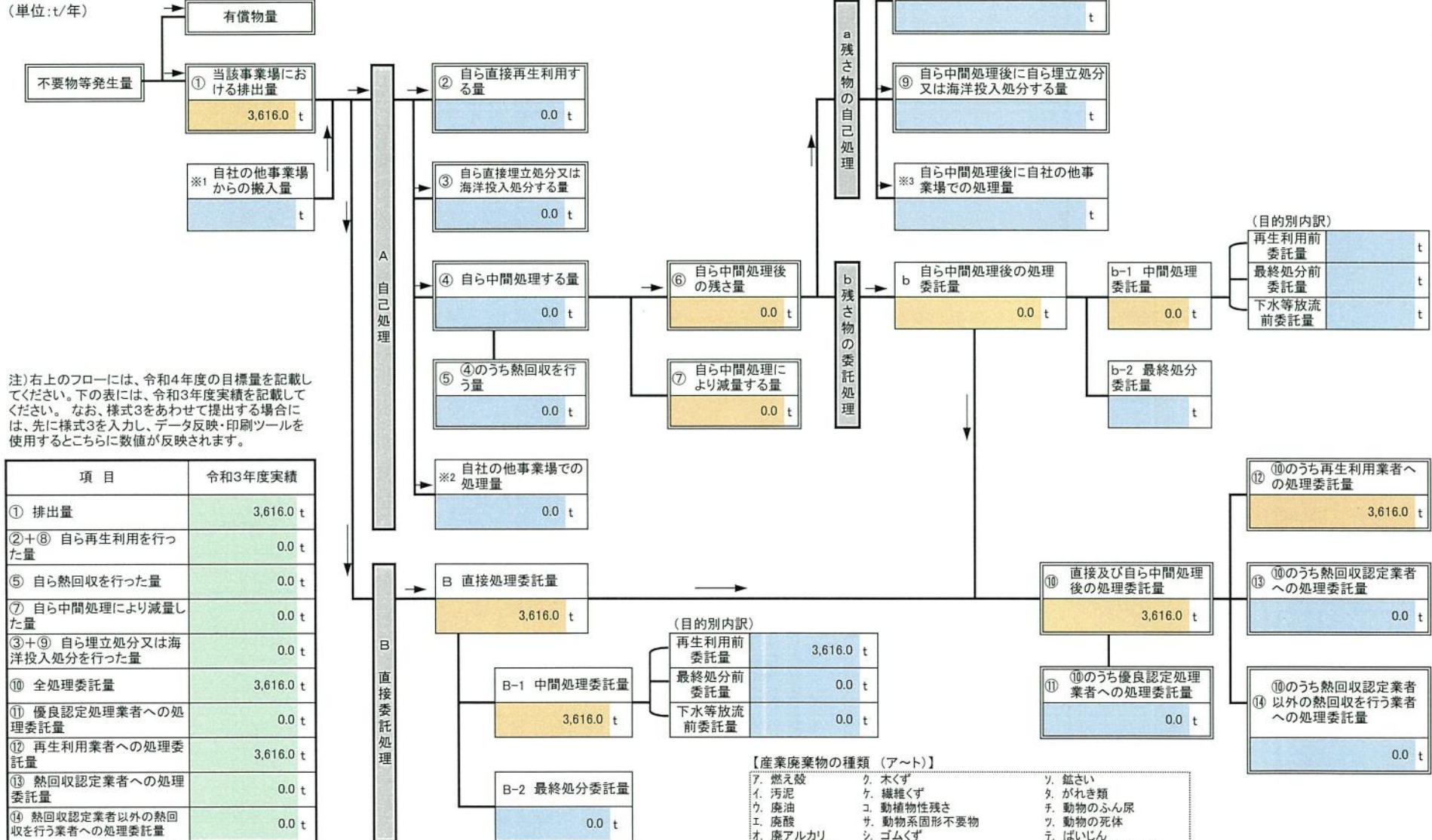
別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

| | |
|------------------|--------|
| フローに記載した産業廃棄物の種類 | タ、がれき類 |
|------------------|--------|

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

| 項目 | 令和3年度実績 |
|-----------------------------|-----------|
| ① 排出量 | 3,616.0 t |
| ②+⑧ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 3,616.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 3,616.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

